



貧困×医療

東京民医連

新入生歓迎企画

貧困と医療

～SDHの視点で考える～

2023年4月22日(土)

16:00～18:30(予定)

大西蓮氏

土谷良樹医師

【対象】医学部新入生、医学生

【場所】オンライン(ZOOM)

**【申込み方法】QRコードもしくは、お近くの医学生担当まで
小豆沢病院 医学生担当**

TEL: 03-3968-7045 Mail: igakusei@kenbun.or.jp

大西蓮氏 (NPO 法人もやい理事長)

NPO 法人自立生活サポートセンター・もやい理事長、内閣官
房孤独・孤立対策室政策参与

NHK Eテレ ハートネットTV などメディアにも出演。
コロナ禍でも路上生活者などの食事配布や相談活動を継続
中。生活困窮者に関わりながら、日本の貧困、社会保障問題に
ついて発信、提言を精力的に行っている。著書に『すぐそばに
ある「貧困」』など。

土谷良樹医師 (東葛病院透析センター長)

東京大学教養学部理科Ⅲ類入学、医学部卒業

2001年より東葛病院において、地域医療に従事

日本プライマリ・ケア連合学会指導医、日本内科学会認定
専門医、日本透析医学会専門医・指導医、日本エイズ学会
認定医、日本医師会認定産業医

SDH (健康の社会的決定要因)

個人または集団の健康状態に違いをもたらす経済的、社会的
状況のこと。20世紀後半以来、人びとの健康や病気が、社会
的、経済的、政治的、環境的な条件に影響を受けることが広く
認められるようになった。1980年代後半以降、公衆衛生の研究
において医療社会学との連携が進み、ますます健康の社会的
決定要因に焦点が当てられるようになってきている。

